

ま てい ちやう こえ き 復た啼鳥の声を聞く 小鳥のさえずりも耳にする時節 (王維の詩より) 各行の中心・字幅・字粒を 考えて書きましょーよう 王羲之(東晋)を基本に 集字ーています(倣書作品)	